

平成20年度科学研究費補助金実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号 7 3 9 0 1                      2. 研究機関名 財団法人 日本モンキーセンター
3. 研究種目名 基盤研究(A)                      4. 研究期間 平成19年度 ～ 平成22年度
5. 課題番号 1 9 2 5 5 0 0 8
6. 研究課題名 野生チンパンジーにおける分化的行動の発達と新奇行動の流行現象
7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
4 0 0 1 1 6 4 7	フリガナ ニシダ トシサダ 西田 利貞	財団法人 日本モンキーセンター	所長

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
3 0 3 2 2 6 4 7	フリガナ ナカムラ ミチオ 中村, 美知夫	京都大学・野生動物研究センター	准教授
9 0 4 4 4 9 9 2	フリガナ マツサカ タカヒサ 松阪, 崇久		特別研究員
	フリガナ		
	フリガナ		
	フリガナ		

9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

1999年-2007年に撮影したビデオ映像記録から行動を抽出し、詳細な行動パターンごとに個体、性、年齢、頻度、行動の文脈などをまとめた。その成果の一部として、文化の流行と衰退についての全般的な報告を Nishida et al., 2009 として、口や手を木の枝や葉にこすりつける行動の流行を Corp et al., 2009 として出版した。また、ピルエットという運動・回転性の遊びの発達、機能、性差について論文をまとめ、Nishida & Inaba として投稿した。ビデオ映像記録をもとに、これまでマハレ集団で知られている行動の包括的な目録を作成した。これは、DVD（ビデオ）付きの「映像エソグラム」として Springer 社から単行本として出版する予定である。動物の詳細な映像エソグラムとして世界初の試みであり、霊長類の文化研究の基礎として大きな役割を果たすものと期待される。M 集団では道具を使った狩猟行動が昨年度に引き続き観察され（ただし捕獲には失敗）、それが単発的な行動ではないことが示唆された。また、肉分配においてアルファオスの母親が肉を保持して他のメスやコドモに分配するケースが観察された。チンパンジーの「物を伴った社会的遊び（SOP）」は、ニホンザルとは異なり、物を一人遊びに利用することが多く、SOP は少ないことがわかった。また、伴われる物体の「価値」が、コドモの SOP の持続時間等に影響を与えている可能性が示唆された。ミトコンドリア DNA の分析により、マハレと近隣のウガラ、カロブアなどの地域との遺伝的分化の程度が小さいことが示された。これらの西タンザニアの地域間での行動の差異は文化的である可能性が高いと考えられる。

収集資料：写真 4840 枚、ビデオテープ 60 本、野帳 46 冊

※ 成果の公表を見合わせる必要がある場合は、その理由及び差し控え期間等を記入した調書(A4判縦長横書1枚)を添付すること。

10. キーワード

- |           |            |        |
|-----------|------------|--------|
| (1) 文化    | (2) 流行     | (3) 発達 |
| (4) 行動目録  | (5) 道具     | (6) 狩猟 |
| (7) 社会的遊び | (8) DNA 解析 |        |

(裏面に続く)

## 11. 研究発表（平成20年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（16）件

著者名	論文標題						
Carlson KJ <u>et al.</u>	Comparisons of limb structural properties in habituated chimpanzees from Kibale, Gombe, Mahale and Tai communities.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primate Eye	有	96	2	0	0	8	272

著者名	論文標題						
Corp N <u>et al.</u>	Prevalence of muzzle-rubbing and hand-rubbing behavior in wild chimpanzees in Mahale Mountains National Park, Tanzania.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primates	有	50(2)	2	0	0	9	184-189

著者名	論文標題						
Fujimoto M <u>et al.</u>	Newly observed predation of wild birds by M-group chimpanzees ( <i>Pan troglodytes schweinfurthii</i> ) at Mahale, Tanzania.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Pan Africa News	有	15(2)	2	0	0	8	23-26

著者名	論文標題						
Inoue E <u>et al.</u>	Relatedness in wild chimpanzees: the influence of paternity, male philopatry and demographic factors.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
American Journal of Physical Anthropology	有	137	2	0	0	8	256-262

著者名	論文標題						
Inoue E <u>et al.</u>	Y-STR polymorphism in wild chimpanzees at Mahale Mountains National Park.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primate Eye	有	96	2	0	0	8	191

著者名	論文標題						
井上 英治 他	野生チンパンジー集団におけるY-STR多型						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
DNA多型	有	16	2	0	0	8	21-24

著者名	論文標題						
Inoue-Murayama M <u>et al.</u>	Interspecies and intraspecies variations in the serotonin transporter gene intron 3 VNTR in nonhuman primates.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primates	有	49(2)	2	0	0	8	139-142

著者名	論文標題				
Inoue-Murayama M <u>et al.</u>	Interspecies and intraspecies variations in the serotonin transporter gene intron 3 VNTR in nonhuman primates.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
Primate Eye	有	96	2   0   0   8	79	

著者名	論文標題				
Kaur T <u>et al.</u>	Descriptive epidemiology of fatal respiratory outbreaks and detection of a human-related metapneumovirus in wild chimpanzees ( <u>Pan troglodytes</u> ) at Mahale Mountains National Park, Western Tanzania.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
American Journal of Primatology	有	70(8)	2   0   0   8	755-765	

著者名	論文標題				
Nakamura M <u>et al.</u>	Hunting with tools by Mahale chimpanzees.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
Pan Africa News	有	15(1)	2   0   0   8	3-6	

著者名	論文標題				
Nakamura M <u>et al.</u>	Developmental process of grooming hand-clasp by chimpanzees of the Mahale Mountains, Tanzania.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
Primate Eye	有	96	2   0   0   8	247	

著者名	論文標題				
Nakamura M	Interaction studies in Japanese primatology: their scope, uniqueness, and the future.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
Primates	有	50(2)	2   0   0   9	142-152	

著者名	論文標題				
中村 美知夫	霊長類の文化				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
霊長類研究	有	24	2   0   0   9	229-240	

著者名	論文標題				
Nishida T	Why were guava trees cut down in Mahale Park? The question of exterminating all introduced plants.				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
Pan Africa News	有	15(1)	2   0   0   8	12-14	

著者名	論文標題						
Nishida T	Forty years of chimpanzee research at Mahale: Traditions, changes and future. Plenary talk as the 3rd Laureate of Lifetime Achievement Award of the International Primatological Society.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primate Eye	有	96	2	0	0	8	243

著者名	論文標題						
Nishida T <u>et al.</u>	Emergence, propagation or disappearance of novel behavioral patterns in the habituated chimpanzees of Mahale: a review.						
雑誌名	査読の有無	巻	発行年		最初と最後の頁		
Primates	有	50(1)	2	0	0	9	23-36

〔学会発表〕計（16）件

発表者名	発表標題	
Carlson KJ <u>et al.</u>	Comparisons of limb structural properties in habituated chimpanzees from Kibale, Gombe, Mahale and Tai communities.	
学会等名	発表年月日	発表場所
The XXII Congress of The International Primatological Society	2008年8月8日	Edinburgh, UK

発表者名	発表標題	
Inoue E <u>et al.</u>	Y-STR polymorphism in wild chimpanzees at Mahale Mountains National Park.	
学会等名	発表年月日	発表場所
The XXII Congress of The International Primatological Society	2008年8月4日	Edinburgh, UK

発表者名	発表標題	
井上 英治 他	DNA解析からみた野生チンパンジーにおける雌の移籍と移入雌間の血縁関係	
学会等名	発表年月日	発表場所
第24回日本霊長類学会大会	2008年7月6日	明治学院大学, 東京

発表者名	発表標題	
Inoue-Murayama M <u>et al.</u>	Interspecies and intraspecies variations in the serotonin transporter gene intron 3 VNTR in nonhuman primates.	
学会等名	発表年月日	発表場所
The XXII Congress of The International Primatological Society	2008年8月4日	Edinburgh, UK

発表者名	発表標題	
Itoh N <u>et al.</u>	Long-term changes in the social and natural environments surrounding the chimpanzees of the Mahale Mts. National Park.	
学会等名	発表年月日	発表場所
Conference on Long Term Changes in Protected Areas of the Albertine Rift	2009年1月6-8日	Kampala, Uganda

発表者名	発表標 題	
松阪 崇久	野生チンパンジーの遊びと自然	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
第61回日本保育学会・シンポジウム	2008年5月18日	名古屋市立大,名古屋

発表者名	発表標 題	
松阪 崇久	野生チンパンジーの子どもの社会交渉—移動をめぐる母子間交渉	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
日本発達心理学会第20回大会・ラウンドテーブル	2009年3月23日	日本女子大学,東京

発表者名	発表標 題	
松本 晶子	発情のさけあいは何をもたらすのか？	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
第24回日本霊長類学会大会	2008年7月6日	明治学院大学,東京

発表者名	発表標 題	
松本 晶子	父系社会の形成と進化	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
進化人類学分科会21回シンポジウム	2008年10月31日	愛知学院大学,名古屋

発表者名	発表標 題	
Nakamura M	Behavioral differences between neighboring groups of chimpanzees at Mahale.	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
On Human Nature: Symposium of Comparative Cognitive Science	2008年5月30日	京都大学,京都

発表者名	発表標 題	
Nakamura M <u>et al.</u>	Developmental process of grooming hand-clasp by chimpanzees of the Mahale Mountains, Tanzania.	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
The XXII Congress of The International Primatological Society	2008年8月7日	Edinburgh, UK

発表者名	発表標 題	
中村 美知夫	チンパンジーは本当に暴力的か？ —競争原理と霊長類の社会—	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
日本人類学会・進化人類学分科会 第21回シンポジウム	2008年6月21日	京都大学,京都

発表者名	発表標題		
中村 美知夫	チンパンジーの社会行動の文化的変異		
学会等名	発表年月日	発表場所	
第24回日本霊長類学会大会・自由集会	2008年7月5日	明治学院大学, 東京	

発表者名	発表標題		
Nishida T	Forty years of chimpanzee research at Mahale: Traditions, changes and future. Plenary talk as the 3rd Laureate of Lifetime Achievement Award of the International Primatological Society.		
学会等名	発表年月日	発表場所	
The XXII Congress of The International Primatological Society	2008年8月8日	Edinburgh, UK	

発表者名	発表標題		
Shimada M	Sociality found in Pant-hoot chorusing behavior among wild chimpanzees in Mahale Mountains.		
学会等名	発表年月日	発表場所	
第11回サガシンポジウム	2008年11月16日	東京大学, 東京	

発表者名	発表標題		
座馬 耕一郎	チンパンジーのベッドの崩壊速度とベッド樹の特性		
学会等名	発表年月日	発表場所	
第24回日本霊長類学会大会	2008年7月6日	明治学院大学, 東京	

〔図書〕 計 ( 3 ) 件

著者名	出版社			
西田 利貞	東方出版			
書名	発行年	総ページ数		
チンパンジーの社会	2   0   0   8	206		

著者名	出版社			
西田 利貞	京都大学学術出版会			
書名	発行年	総ページ数		
新・動物の「食」に学ぶ	2   0   0   8	213		

著者名	出版社			
Nishida T <u>et al.</u>	Cambridge University Press			
書名	発行年	総ページ数		
Science and Conservation in African Forests: The Benefits of Long-term Research	2   0   0   8	173-183		

12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計 ( ) 件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取 得〕 計 ( ) 件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別

13. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。

<a href="http://mahale.web.infoseek.co.jp/kakenhi2/">http://mahale.web.infoseek.co.jp/kakenhi2/</a>
---